

平成30年第2回那珂市教育委員会定例会 会議録

1 日 時 平成30年2月15日(木) 開 会 午後1時30分～

2 場 所 瓜連支所2階 会議室4

3 出席委員

教 育 長	大 縄 久 雄
教育長職務代理者	小笠原 聖 華
委 員	中 澤 明
委 員	住 谷 光 一
委 員	佐 藤 哲 夫

4 委員以外の出席者

教育部長	高 橋 秀 貴
学校教育課長	小 橋 聡 子
学校教育課課長補佐(総括)	渡 邊 勝 巳
学校教育課課長補佐	萩 野 谷 真
学校教育課課長補佐	寺 門 征 信
学校教育課係長	直 江 正 典
学校教育課主事補	関 紗 莉 菜
生涯学習課長	高 安 正 紀
生涯学習課長補佐(総括)	小 林 正 博

5 日程第1 教育長の報告

(1) 行事について

6 日程第2 議案

議案第 4号 平成30年度那珂市一般会計教育費当初予算案に対する同意について

議案第 5号 那珂市教育委員会点検・評価報告書の提出について

議案第 6号 那珂市立学校管理規則の一部改正について

7 日程第3 報告

報告第 5号 後援承認について

報告第 6号 指定学校変更許可について

報告第 7号 区域外就学許可等について

閉会

(会議の概要)

大縄教育長 本日、委員は5名全員が出席しております。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、今会議は成立することを宣言します。

ただ今より、平成30年第2回教育委員会定例会を開催いたします。まず、教育長の日程報告について、お願いいたします。

直江係長 はい。教育長の日程報告について。

※以下、教育長の日程報告について、説明。

大縄教育長 この件について、ご意見ございますか。

それでは日程第2議案第4号平成30年度那珂市一般会計教育費当初予算案に対する同意について、お願いいたします。

小橋課長 はい。議案第4号平成30年度那珂市一般会計教育費当初予算案に対する同意について。

※以下、議案第4号平成30年度那珂市一般会計教育費当初予算案に対する同意について、説明。

大縄教育長 この件について、ご意見ございますか。

中澤委員 はい。ただ今の説明を受けまして、教えていただきたいことがいくつかあります。まず、1ページ目教育指導費の7番小中学校英語指導助手設置事業についてです。これが減額になっておりますが、なぜ減額になったのか教えていただければと思います。また、17番小中一貫推進事業についても減額になっており、読んでみますと「小中一貫教育の推進を図るため、専門家謝礼、教育教材の作成と教科担任制を推進するための非常勤講師人件費」となっております。その教科担任制というのは、前々からある程度聞いておりまして進めていかなければならないということは把握しております。こればかりではないとは思いますが、減額の理由を教えていただければと思います。3つ目に小学校費の27番から35番小学校管理事業について、学校ごとに増えている、減っているといった差が見受けられます。なぜこのような増減ができてしまっているのでしょうか。

小橋課長 はい。まず小中学校英語指導助手について、この間総合教育会議で英語教育は充実していると申し上げたところで、疑問に感じたかと思えます。こちらは、英語指導の内容のことではなく、ALTの派遣委託料の年額が平成29年度から変更になっておりまして、3年連続の契約となっております。減額となりましたのは見積もっていた予算よりも低額で契約できたためです。17番の小中一貫推進事業については、印刷製本費の備品購入の減額、備品購入の減額が主となっております。あとは学校ごとですが、萩野谷補佐の方から説明いたします。

萩野谷補佐 はい。各学校管理事業の増減の理由について、まず歳出根拠といたしまして、生徒の人数が絡んでいるところがございますが、減額になっている菅谷西小学校や五台小学校は10万単位で減額しておりますが、ばら野学園は昨年度研究指定校だったため、需用費で用紙など加算になっていたところを元に戻しました。また、横堀小のみですが校外学習でバス代を歳出する上で、増額をお願いしたいと個別に相談がありました。あとは緑化管理のところ、今回予算の中で用務員が学園ごとに1名配置される話がありましたが、その用務員の予算要求で決まりましたが、その前段に予算要求が認められていなかったときに、一時的に緑化管理費を増額した分を各小中学校減額しました。木崎小学校の14万4千円の増額は来年度音楽祭に参加するというので、第三中学校も同様にバス代として増額しております。

小笠原委員 18番のいじめ調査委員会設置事業について、調査委員が必要な事例があったということですか。

小橋課長 事例はございません。そういった事態が起こった時に、人選で手間取ることなく速やかに調査委員会を立ち上げるために委嘱しているものです。任期は2年となっております。6人委員は任命しております、6人のうち民間の方のみ報酬が発生するための予算となっております。あとは学校長や教育支援センター長などのため、予算に挙げておりません。

住谷委員 生涯学習関係の35番国民体育大会準備事業について、競技会場整備費がありますが、これは馬術などの開催にあたって、施設をつくるということですか。

高安課長 はい。水戸農業高等学校の畜産科に馬場があるのですが、その馬場ある敷地を改修いたしまして、現在動物の飼料を作っている畑を潰しまして、競技会場を2つ作ります。そこに馬場を作ることになっております。そちらを作って、馬術ですので、馬が滞在する場所が必要になります。現在馬場として使っている場所を厩舎として、170頭ほど入る規模のものを作りまして運営いたします。それに伴って排水設備の整備や馬に関わるホースマネージャー棟など、大会運営に必要なものをそろえていく上での今回の予算は、建物と会場の整備費になっております。

住谷委員 これは那珂市単独で行う建設ですか。

高安課長 こちらについては茨城県と行う予定になっております。大筋では基礎になる部分については、茨城県で整備していくことになり、運営にあたる部分に関しては市で行います。そのため、現在行っている馬場の整備は次年度には茨城県で行うと思っておりますが、馬場の基本の整備に伴い様々なことが出てきますので、一部分は県が負担、一部分は市が負担となっております。ある程度まとめた形で市で負担いたしまして、進めていく形になりますので、金額が大きくなっております。

- 住谷委員 それは終了後は水戸農業高校に移管という形になりますか。
- 高安課長 そちらについては仮設という形になっておりまして、水戸農業高校としては、できれば現状復帰で、畑があったところについては畑として返してもらいたいということです。そこは現状復帰で返したいと思います。しかし、一部残ってしまう部分が多少はありますが、細かいところまではまだ決まっておりません。
- 中澤委員 教育振興費の51番学びの広場サポートプラン事業について、サポーター謝礼と書いてあるのですが、現在の場合においては小学生のところに中学生が教えに行くというは単発的なことですか。例えば中学校2年生がそれぞれ出身の小学校に教えに行き、5、6年生に教えるということが小中一貫教育において大々的に挙げられていたものですが、あれは継続的ではないということですか。要するに毎年同じような形でやっていくということでしょうか。
- 大高室長 これは各学園の考え方で、取り組んでおります。初年度は1学園のみ取り組んでおりました。それを情報交換していく中で、徐々に色々な学園で取り入れてきて、そういったことが徐々に広がりつつあります。全校でやりなさいと支持を出しているわけではありません。現在ではほとんどの学園で行っております。私の知るところだと取り組んでいないのは1つの学園だけかもしれません。
- 中澤委員 単純にここの所の予算は、子どもたちが面倒を見るのであれば大きい予算を取らなくても良いのかなと自分自身は思いました。それがある程度市内全域で形がとれていれば、予算としても良いと思います。できなければ外部の講師を各学校で頼まなければならないと思います。
- 大高室長 ここでとっているのは、あくまでもサポーターの予算であって、中学生など違う学生が行って教えるための予算ではありません。学生たちはボランティアです。ここでの予算は1学級につき1名つけるためです。
- 中澤委員 要するに、外部からの講師に対する報酬ということですね。
- 高橋部長 補足しますと、学びの広場サポートプラン事業は県の事業なので、県の方で補助金として100パーセント出ます。それを交流として小学校に中学生が行くという取組があるという形になります。
- 中澤委員 学校建築費ということで、菅谷東小学校の体育館について大規模改造工事ということは、雨漏りが酷いことは分かっていたのですが、それを直すという形ですか。
- 渡邊総括 中澤委員が仰った通りでございまして、菅谷東小学校の雨漏りが酷いため、改修をするところです。これに併せて照明の改修やトイレ、状況をみて床を削りなおすこともあります。

- 佐藤委員 確認ですが、小学校の管理事業費の用務員についての説明の中で、用務員の予算化が図られると聞いたのですが、小学校、中学校共になのか、どのような勤務計画になっているのか、教えていただければと思います。
- 小橋課長 用務員については、中学校の管理事務費の方取りました。学園に1名配置ということで、中学校に基本は配置して、学区内の小学校と連携を取りローテーションという形です。
- 佐藤委員 62～65番、68番の中に入っているということですか。
- 小橋課長 55番に入っております。この事業内容のところに、学校用務員5人の賃金と記載しております。仕事内容としては緑化管理として草刈りや簡単な剪定、校内の簡単な修繕など、雑用的なことを考えております。基本的には中学校に配置なので、中学校と小学校が連携して1か月でどのようなまわり方をするか、各学園にお任せして使ってもらおうと思います。
- 佐藤委員 週5日勤務ですか。
- 小橋課長 はい。週5日勤務の時給制です。
- 佐藤委員 1日の勤務時間数についてはどのようになっていますか。
- 小橋課長 7時間45分となっております。
- 佐藤委員 学園には常勤ということですか。
- 小橋課長 はい。
- 佐藤委員 5人の用務員は既に決まっているのですか。
- 小橋課長 人選はまだですが募集は締めております。
- 小笠原委員 教育振興費の就学奨励事業について、要保護と準要保護は中学校の制服は含まれないですか。
- 小橋課長 新入学用品として、制服、自転車は実費ではなく、基準額はありますが、新生には支給があります。
- 住谷委員 細かいところですが、中学校施設管理事業の賃借料とあります。これは土地をお借りしているのですか。
- 渡邊総括 第四中学校の校舎の部分と瓜連中学校のテニスコートの部分をお借りしていま

す。また、菅谷東小学校にも借地がございます。

中澤委員 生涯学習課の33番学校体育施設夜間開放事業について、市内小中学校体育館の夜間開放に要する需要費等、とありますが具体的にはどのような物でしょうか。

高安課長 こちらは体育館用のモップやラインテープ、照明など消耗品になっております。

小林総括 小学校、中学校それぞれに希望を取っております。夜間開放する際に学校に無いもので、使用するものに何が不足しているかを聞いております。そして挙げられたものを消耗品として、購入するという事になっております。

中澤委員 要するにモップやワックスなどの購入ということですね。

小林総括 あとは照明にも使用します。

大縄教育長 この件について、その他ご意見ございますか。
この件について、ご異議ございませんか。

全委員 ———異議なし———

大縄教育長 それでは議案第5号教育委員会点検・評価報告書の提出について、お願いいたします。

寺門補佐 はい。議案第5号教育委員会点検・評価報告書の提出について。
※以下、議案第5号教育委員会点検・評価報告書の提出について、説明。

大縄教育長 この件について、ご意見ございますか。

住谷委員 はい。今、ご報告いただきましたけど、渡邊先生が指摘された通りだと思います。20ページの委員の研鑽というところで、2度研修会に参加し、茨城県北芸術祭に視察した一方で先進的な取り組みをした地域を研修できなかったということでBの評価となっております。この年の目標が何であったか、前提としては掲げているので、それに対する評価だと思いますので、BといえばBですが、Aでも良いのではと思います。渡邊委員が言われているのもそこだと思いますので、はっきりとした目標がなかったとすれば、このように行っておりますのでAでも良いかと思えます。

中澤委員 点検・評価を行った場合において、予算との関係はどうなっているのか、以前知人に聞かれました。前年度の事業のため、今年度は予算とのリンクはどのようにあるのか、私自身は評価は評価、予算案は予算案、と考えていましたので、前年度の評価であってもそこは、教育委員会としてはきちんと見ていかなければならないのかと思いました。強く渡邊委員から司書教諭の常駐について言わ

れました。点検評価を見ると、特別悪いわけではありませんが、渡邊委員も評価は素晴らしい成果を上げているので、そこを司書教諭の常駐をしなくても良いのでは、とお話されても良いのかと思いました。

小笠原委員 渡邊先生のお話にあったように、他市町村の事業を視察して、例年通りや前年度通りではなく、那珂市らしい特徴を際立たせるような、取組みを続けて欲しいと思います。勝負に出ていると、評価されるほどであったと思います。そう考えると、県北芸術祭の視察は、県北は人口が減少して、小学校が統廃合したり、問題を抱えている中で、インターナショナルな芸術家を呼んで、地元の学校で触れ合えるということは、すごいと思います。それから後藤先生のお話の中で、相談支援の充実により相談が増えて、喜ばしいけども、各相談機関を縦のつながりをいかに横につなげていくか、重要になっていきます。そういったことを行えるコーディネーター、ソーシャルワーカーのお話があったと思いますが、実際に色々な相談業務があり、1つの相談機関では手におえないことがあります。子供の問題だと思ったら、親の問題の場合や家庭の問題の場合、様々な問題があります。その時にどこに声をかけて、相談したらよいのか、当事者は分からなくて、迷ってしまうという経験が多いので、横の連携をいかにとるか、大切にしてほしいと思います。

住谷委員 先ほど小笠原委員が仰った県北芸術祭について、実際に見させていただいて、学校関係も入っていきまして、教室なども使って地元の方々が、そこに積極的に参加しているということは素晴らしいことだと思います。それを県北全体で行っていることは非常に評価できるので、那珂市もとは言いませんが地域を巻き込んだ何か催しものを行うことも1つの手かなともいます。それから31ページ小中一貫推進事業のbの評価について、私はなぜbなのかよくわかりませんが、今年の発表会を見させていただいて、着実に前進していることが分かりますので、今年が良くやっているということは、去年も相当よくやっているということの意味します。確かに啓発が不足しており、理解度が低いと書いてありますが、これは程度の問題であり、いつ、いかなるときにもこういった問題はありますので、自己評価を低くしなくても良いのかと思います。他がaだったからbの方が良いのか、そういったことではないと思います。今年の発表は、感動して拝見させていただきましたので、着実に生徒たちも前進していると感じました。先生方もすごい努力されているなど、見ていて感じました。

佐藤委員 大変分厚い物を作ってくださいまして、事業評価をするということの意味、これは読むごとに課題を持たなければならないと感じました。担当者の方々は大変だと思いました。改めてまた読み直したいと思います。

大縄教育長 その他ご意見ございますか。
委員の皆様からたくさんのご意見ありがとうございました。中身もさることながら、公表時期なども含めたことも今後検討していかなければならないと思いますし、28年度の評価を今の時期に行うことが本当に評価・点検で、佐藤委員からありましたが、これが教育委員会の次年度につながっていくのか、誰も

が疑問を持っているのではないかと思います。今のご意見等を参考にしながら、今後の在り方、方向性を含めて、もう一度教育委員会の中で協議し、より分かりやすいものにしていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。
この件について、ご異議ございますか。

全委員 ———異議なし———

大縄教育長 それでは、議案第6号那珂市立学校管理規則の一部改正について、お願いいたします。

小橋課長 はい。議案第6号那珂市立学校管理規則の一部改正について。
※以下、議案第6号那珂市立学校管理規則の一部改正について、説明。

大縄教育長 この件について、ご意見ございますか。
この件について、ご異議ございますか。

全委員 ———異議なし———

大縄教育長 それでは、日程第3報告第5号後援承認について、お願いいたします。

寺門補佐 はい。報告第5号後援承認について。
※以下、報告第5号後援承認について、説明。

大縄教育長 この件について、ご意見ございますか。
それでは報告第6号指定学校変更許可について、報告第7号区域外就学許可等については、個人に関する案件の為、非公開とすることを提案いたします。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項及び那珂市教育委員会会議規則第15条の規定により公開しないことにご異議ございますか。

全委員 ———異議なし———

大縄教育長 異議なしと認め、これより会議を非公開といたします。

———非公開———

大縄教育長 その他事務局からありますか。

大高室長 はい。2月3日に開催されました那珂市教育表彰及び小中一貫教育発表会は大変お世話になりました。報告書を指導室でまとめましたのでご覧ください。今回2回目ということで、昨年度は手探りで行ったわけでございましたが、各学校工夫をされて、それぞれの学校の取組について、どのようなアピールポイントがあるのか、学習としてどのようなことを行ってきたのか、今回タブレットを使ったプレゼンテーションということで、学校の方で特色ある発表ができた

と思います。おかげさまで裏側に、今回アンケートを書いていただきましたが、昨年度はそんなにたくさんのアンケートは集まらなかったのですが、今回はたくさん回答していただきまして、約99パーセント良かったということで回答をしていただきました。その中から抜粋で4人の方を記載させていただきました。「小中それぞれの教育課程をうまくすり合わせて、出来ることから着実に推進する印象をうけました。各校とも実態に合わせて、工夫した素晴らしい取組だと感心しました。これからも発展継続させてほしいと強く思いました。」と、ということで感動したという感想を頂きました。後ろ側で音響をやっていた指導主事が、一般の方の言葉を聞いていましたが、「去年より良くなったよね。」や見ていたお年寄りの方が涙を流して見ていたという報告がありました。今回の特徴としては、若い先生方がこのプレゼンをするにあたって主に指導いたしまして、リハーサルから各学園の若い先生方が関わり、発表の仕方やプレゼンの資料の作り方などに関わったということです。今回全学園の映像を各学校の方に配布いたしまして、素晴らしい取組を一部の人しか見ていないので、他の学園でどのような発表がされているか、見てもらうということで、来年度の活動に生かしてもらえるようにしております。いろいろとありがとうございました。また、ホームページの方にもこちらの形を変えたものを掲載しております。さらに、今度のなか広報でもこの記録の方を紹介したいと思います。

大縄教育長 その他事務局から報告ありますか。
委員の皆様から報告ありますか。

佐藤委員 この前もお話しましたが、1のねらいに教育表彰のねらいが記載されておらず、小中一貫教育発表会のねらいのみになっております。そうしますと、教育表彰のねらいとは何か、1行でも載せていただきたいです。すごい活動をしているとここでは分かりませんが、子どもの姿を見ると大したものだとよくわかりました。ぜひ教育表彰のねらいも載せてください。

中澤委員 現在インフルエンザなどはいかがですか。

萩野谷補佐 まだ欠席状況は挙がってきておりませんが、理由についてはインフルエンザA、B共に多い印象は受けます。

大縄教育長 昨日何人かの校長先生とお話する機会がありまして、一時期下がって今週になってまたBが増えているそうです。菅谷東小学校は先週まで学級閉鎖などがありました。

大縄教育長 他にご意見ございますか。以上で第2回教育委員会定例会を終了いたします。

———— おつかれさまでした ————

～ 終了 午後4時00分

会議録調製年月日 平成30年2月19日

会議録調製者 学校教育課長 小橋 聡子

会議録署名人 那珂市教育委員会教育長